

和泉中央連合自治会 7 月度定例会

令和 7 年 7 月 21 日

I 連合会長挨拶

2 依頼報告事項

- (1) 「共同募金 2025 泉区だより」の全戸配布について
(泉区社会福祉協議会) ……資料 1●
＜広報よこはま掲載：なし＞
- (2) 令和 7 年度横浜市泉区社会福祉協議会賛助会費取りまとめのお願い
(泉区社会福祉協議会) ……資料 2●
＜広報よこはま掲載：なし＞
- (3) 山下ふ頭再開発に係る市民意見募集の実施について
(港湾局山下ふ頭再開発調整課) ……資料 3★
＜広報よこはま掲載：あり (8 月号)＞
- (4) 令和 7 年国勢調査の広報ポスターの掲示板への掲出のお願いについて
(政策経営局統計情報課・泉区総務課) ……資料 4●
＜広報よこはま掲載：あり (9、10 月号)＞
- (5) GREEN×EXPO 2027 広報チラシの掲示について
(脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課・泉区区政推進課) ……資料 5★
＜広報よこはま掲載：あり (3 月号)＞
- (6) 令和 7 年度地域の担い手創出支援事業「自治会町内会担い手発掘・仲間づくり講座
地域の仲間を増やそう 一防災編一」の周知について
(市民局地域活動推進課・泉区地域力推進担当) ……資料 6★
＜広報よこはま掲載：なし＞
- (7) 市民の防犯意識に関するアンケートについて
(市民局地域防犯支援課・泉区地域振興課) ……資料 7★
＜広報よこはま掲載：あり (8 月号)＞
- (8) 自治会町内会向け デジタルツール展示・相談会について
(市民局地域活動推進課・泉区地域振興課) ……資料 8★
＜広報よこはま掲載：なし＞
- (9) 第 5 期泉わくわくプランについての区民意見募集の実施について
(泉区福祉保健課) ……資料 9★
＜広報よこはま掲載：あり (9 月号)＞

- (10) ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業実施に係る民生委員訪問について
(泉区福祉保健課) ……資料 10★
<広報よこはま掲載：なし>

3 その他

- (11) 「泉区 花みどりフォトコンテスト」の開催について
(泉区区政推進課) ……資料 14★
<広報よこはま掲載：あり (8月号)>
- (12) 「泉区制 40 周年記念ロゴマークデザイン募集について」
(泉区区政推進課) ……資料 15★
<広報よこはま掲載：あり (7月号)>
- (13) 自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金の活用団体インタビュー公開について
(市民局地域活動推進課・泉区地域振興課) ……資料 16★
<広報よこはま掲載：あり (5月号)>
- (14) 委嘱委員の改選に向けた取組事例について
(泉区福祉保健課) ……資料 17
<広報よこはま掲載：なし>

★は郵送による各会長への配送 ●は他のルートで配送します。

4 各部会報告

保健衛生部 防犯部 防災部 交通安全部 福祉厚生部
文化部 スポーツ部 子ども育成指導部 環境部

5 和泉中央連合議題

- (1) 和泉中央連合スポーツフェスティバルについて
- (2) その他

= 次回のご案内 =

9月28日(日) 定例会 9:30~

定例会後 地区経営委員会

泉中央公園集会所にて

以上

地区連合自治会町内会長 様

泉 区 連 長 会 資 料
令 和 7 年 7 月 1 8 日
神奈川県共同募金会泉区支会

神奈川県共同募金会泉区支会
支 会 長 中山 懐利

「共同募金 2025 泉区だより」の全戸配布へのご協力依頼について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本会事業の推進にご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、10月1日より赤い羽根の共同募金が始まります。そこで、令和7年度共同募金運動の実施にあたり、広く区民の方々に募金の主旨をご理解いただきたく、「共同募金 2025 泉区だより」を作成いたしますので、ご多忙の折誠に恐縮ですが、全戸配布のご協力をお願い申し上げます。

1 配送時期

令和7年8月下旬頃（広報よこはま9月号と同時期）に配送業者がお届けします。

2 添付資料

（参考）「共同募金 2024 泉区だより」 ※今年度も体裁はA4両面1枚となります。

【連絡先】 共同募金会泉区支会 土居、齋藤
（泉区社会福祉協議会内）

TEL：045-802-2150

FAX：045-804-6042



共同募金PR大使
野毛山動物園の
ホンダヌキ
「ウタ」

共同募金 2024 地域版

泉区だより

共同募金会泉区支会

〒245-0023

横浜市区和泉中央南5-4-13

泉ふれあいホーム

泉区社会福祉協議会内

TEL.802-2150

FAX.804-6042



相模鉄道株式会社は
赤い羽根共同募金を通じて
沿線の地域福祉を応援しています！

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります。
今年も皆さまのご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金のつかいみち

皆さまの助け合いの気持ちが寄せられた共同募金は、
地域のために活用されています。あたたかいご支援ありがとうございます。

○和泉中央 ふれあいヘルプ

住み慣れた地域で生き活きと安心して暮らすために

高齢者世帯等のちょっとした困りごと（庭の草取り、電球の交換、買い物等）を支援し、大変喜ばれています。安心して活動を行えるように仲間と一緒に必要な知識の研修も行っています。共同募金の財源で作業用具の購入や活動者の拠点となる「いこいの家」の運営費を支えて頂き、気持ちよく活動できています。心より感謝申し上げます。



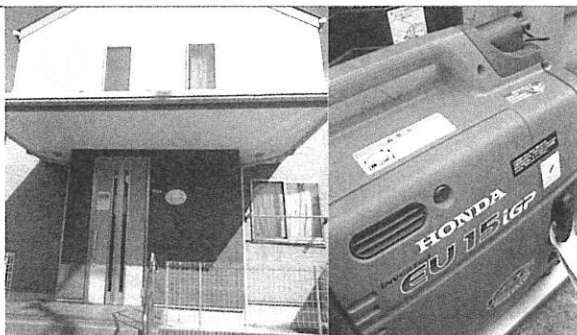
庭の草取りと研修の様子

○たすけあい泉 シェアハウスふわり

「その時」の自分らしい生活を考える

NPO法人たすけあい泉「シェアハウスふわり」は、障がいのある方が生活するグループホームで、19名の仲間が地域の中で自分らしく生活しています。地域のお祭りに参加するなど、地域の方のあたたかい眼差しのもと、楽しく過ごしています。

共同募金の財源で災害時に生活を守るための備えとして発電機を購入しました。ご協力いただいた皆さま本当にありがとうございます。



シェアハウスふわりの外観と発電機



詳しいつかいみち

検索

はねと

戸別募金（自治会町内会）

9,599,509円

街頭募金

186,074円

法人募金（企業・事業者）

561,000円

その他の募金

493,236円

令和5年度泉区募金実績

10,839,819円

◇赤い羽根募金◇

9,950,799円

◇年末たすけあい募金◇

889,020円

泉区内の福祉施設・団体へ

6,580,000円

泉区社会福祉協議会の事業へ

ボランティア・障がい福祉活動への助成等

4,435,400円

年末たすけあい援護資金へ

高齢者・障がい者団体への支援等

889,020円

ご協力ありがとうございました

募金実績と配分総額の差額は県域分の
寄付金が充当されています。

地区連合自治会町内会長 様

社会福祉法人
横浜市泉区社会福祉協議会
会長 貝沼 貞夫

令和7年度横浜市泉区社会福祉協議会賛助会費に係る取りまとめについて

日頃より、本会の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年度の賛助会費は、皆様のご協力のおかげで総額 749 万円を超え、貴重な財源として区内の様々な福祉活動の展開のため活用させていただきました。

今年度につきましても、会長様はじめ役員の皆様には、多大なお手数をおかけして恐縮ですが、賛助会費の取りまとめについてご協力いただきたくお願い申し上げます。

なお、連合自治会町内会単位ごとに、募集にかかる事務経費を交付いたしますのでご承知おきください。

1 賛助会費募集について

(1) 募集期間 令和7年8月1日(金)～9月30日(火)

(2) 目安額 一口 1,000 円

※なお、より多くの方にご協力いただくため、金額にかかわらず、ご協力をお願いいたします。

※目標額は、令和7年7月1日現在の自治会町内会加入世帯数の10%の方のご協力を目安とさせていただいております。

※賛助会費の60%は当該の地区社会福祉協議会の活動資金となります。

2 事務経費の振込について

(1) 振込額 10,000 円×12 地区連合

(2) 振込先 各地区連合自治会町内会指定口座
(地域振興課に登録済の口座とさせていただきます。)

(3) 振込日 令和8年1月下旬(予定)

事務担当：丸山 永夏
電話：802-2150
FAX：804-6042

令和7年度 賛助会費の目標額

【連合名】

和 泉 中 央 連 合

	自治会町内会名	世帯数 (令和7年7月1日現在)	目標額 (円)	6年度 実績額 (円)
1	和泉栄町内会	505	50,000	50,000
2	和泉台谷戸町内会	1,200	120,000	209,200
3	和泉町さつき会	240	24,000	104,600
4	和泉中央南ハイツ自治会	147	14,000	39,500
5	和泉町わかば会	720	72,000	160,000
6	和泉中村町内会	795	79,000	125,000
7	和泉東町内会	657	65,000	165,930
8	金子山自治会	51	5,000	8,000
9	金子山みなみ町内会	47	4,000	5,000
10	上和泉西部自治会	232	23,000	69,500
11	神田町内会	30	3,000	12,000
12	中和泉町内会	138	13,000	15,000
13	並木谷戸町内会	515	51,000	73,200
14	A.G.I 自治会	132	13,000	9,000
15	グレースシアいずみ中央 自治会	280	28,000	20,000
16	パークスクエア横濱 いずみ中央自治会	188	18,000	14,000
	合 計	5,877	582,000	1,079,930

※ 目標額は、令和7年7月1日現在の世帯数で積算しています。

※ 目標額は、加入世帯数の10%×1,000円（1,000円未満は切り捨て）で算出しています。

山下ふ頭再開発に係る市民意見募集の実施について【情報提供】**1 事業の趣旨**

山下ふ頭再開発の新たな事業計画策定に向けて、「答申を踏まえた基本的な方向性」を取りまとめました。ついては、市民の皆様から広くご意見をいただくための市民意見募集を実施していますので周知をお願いします。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で周知をお願いします。

3 市民意見募集の概要**(1) 募集期間**

令和 7 年 7 月 1 日（火）～ 9 月 9 日（火）

(2) 提出方法

ア インターネット入力フォーム（横浜市電子申請・届出システム）

次の URL または二次元コードからアクセスし、横浜市電子申請・届出システムにお進みください。

【URL】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/keikaku/yamashita/joi/hokoseiiken.html>

【二次元コード】



横浜市ホームページ
市民意見募集

イ 郵送（リーフレット付属のはがき）

(3) リーフレット配架場所（7 月中旬から順次配架）

市民情報センター（市庁舎 3 階）、各区役所広報相談係、行政サービスコーナー・図書館等の PR ボックス など

4 その他

広報よこはま 8 月号 はま情報にも掲載予定です。

5 参考資料

市民意見募集案内資料

港湾局山下ふ頭再開発調整課

担当 武、多和田

電話 045-671-7314 /FAX 045-550-4961

メール kw-yamashita@city.yokohama.lg.jp

山下ふ頭再開発「答申を踏まえた基本的な方向性」について 市民の皆様からのご意見を募集します（7/1～9/9）

令和3～5年に実施した市民意見募集、市民意見交換会等の結果や、山下ふ頭再開発検討委員会からの答申を踏まえ、山下ふ頭再開発の基本的な方向性を取りまとめましたので、新たな事業計画策定に向けて、市民の皆様からのご意見を幅広く募集します。

1 市民意見募集

【募集期間】

令和7年7月1日(火)～9月9日(火)

【意見の提出方法】

(1)インターネット入力フォーム(横浜市電子申請・届出システム)

次の URL または二次元コードから、横浜市電子申請・届出システムにお進みください。

【URL】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/keikaku/yamashita/joi/hokoseiiken.html>

【二次元コード】

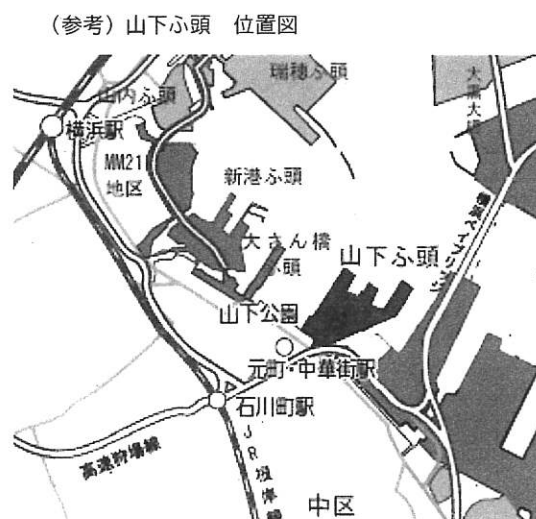


横浜市ホームページ
市民意見募集

(2)郵便 リーフレット付属のはがきをご利用ください。(切手不要・当日消印まで有効)

【リーフレットの配架場所】 7月中旬から順次配架

- (1)市民情報センター(市庁舎3階)
- (2)各区役所 広報相談係
- (3)行政サービスコーナー、図書館等のPRボックス など



<裏面あり>

市連会 7 月 定例会説明資料
令和 7 年 7 月 11 日
政策経営局統計情報課

令和 7 年国勢調査の広報ポスターの掲示板への掲出のお願いについて【協力依頼】

1 事業の趣旨

本年 10 月 1 日に全国一斉に令和 7 年国勢調査が実施されます。

国勢調査は統計法に基づき、国内に居住する全ての人及び世帯を対象に行われる国の最も大規模かつ重要な統計調査です。自治会・町内会におかれましては、本調査の重要性を御理解いただき、全世帯の回答を頂けるよう、「広報よこはま」を始めとした地域に密着した媒体を活用して、各世帯の皆様への十分な広報を実施してまいりたいと考えております。

お手数をおかけいたしますが、広報ポスターの自治会・町内会掲示板への掲出等について、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】国勢調査広報ポスターの掲出等をお願いします。

3 広報ポスター掲出等のお願い事項

(1) ポスター仕様 A4 縦 片面印刷 (別添参照)

(2) 掲出依頼期間

9 月初旬～10 月中旬 (これ以前から掲出いただいても差し支えありません。)

※ 広報ポスターのタレントの契約の関係上、10 月 30 日までに必ず撤去くださいますようよろしくお願い申し上げます。

(3) ポスター送付時期

7 月区連会での説明後、各区から各自治会・町内会あて送付させていただきます。

【参考】調査書類の配布時期、回答・提出期間

1 調査書類の配布時期

9月20日（土）～10月1日（水）

※調査票（紙）のほか、インターネット回答に必要な書類や郵送用の封筒などを配布。

2 インターネット回答期間

9月20日（土）～10月8日（水）

3 調査票での回答期間

10月1日（水）～10月8日（水）

政策経営局統計情報課

担当 米満、石川

電話 045-671-4201 /FAX 045- 663-0130

メール ss-info@city.yokohama.lg.jp

区連会 7 月 定例会 説明資料
令和 7 年 7 月 18 日
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進課

GREEN×EXPO 2027 広報チラシの掲示について【掲示依頼】

1 事業の趣旨

GREEN×EXPO 2027 の開催に向けて、市民の皆様と共に機運を高めるため、新しい広報チラシを自治会町内会の掲示板に掲出していただきますようお願いします。

2 お願いしたいこと

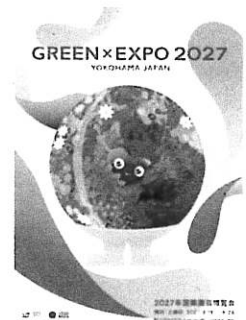
【区連長】御承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で周知をお願いします。

【単位会長】単位自治会町内会あて掲示物を送付します。

掲示について、可能な範囲で御協力をお願いします。

※過去に依頼しました GREEN×EXPO 2027 のチラシが
掲示板に残っている場合は、新しいチラシに貼り替えて
いただきますようお願いします。



(今回依頼)
掲示用 広報チラシ

3 広報チラシの掲示期間等

- ・ 広報チラシの到着後、2か月程度（9月末まで）を目安に掲示をお願いします。
- ・ 掲示期間後も継続して掲示していただける場合は、御協力をお願いいたします。
- ・ 掲示板の空き状況等により、御無理のない範囲で御協力をお願いします。

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
担当 山本、西堀
電話 045-671-4627 /FAX 045-212-1223
メール da-greenexpo-pr@city.yokohama.lg.jp

地区連合自治会町内会長 様
自治会町内会長 様

泉区区政推進課地域力推進担当課長

令和 7 年度地域の担い手創出支援事業「自治会町内会担い手発掘・
仲間づくり講座地域の仲間を増やそう ―防災編―」の
周知及びリーフレットの配布について【ご案内】

1 趣旨

自治会町内会の会長をはじめ、役員の方におかれましては、少子高齢化、人口減少、ライフスタイルが多様化する中、地域活動の維持、発展に向けて日々、工夫されるとともに、アイデアを求められていることと思います。

そこで、今年度から、地域活動における新たな参加者の獲得につながるよう、また、地域のつながりづくりを目的として、自治会町内会の役員の方々を対象とする講座を市内 4 か所で開催することとしました。

当日は、誰もが「一緒に活動したい!」と思う仲間づくりの秘訣や魅力ある企画のヒントを他地域の事例を交えて、紹介させていただきます。

自治会町内会の会長や役員の皆さまをはじめ、お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】御承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いするとともに、参加についてご検討ください。

3 開催概要

- (1) 令和 7 年 9 月 6 日（土）14 時～16 時 【かながわ県民センター】
- (2) 令和 7 年 9 月 11 日（木）14 時～16 時 【ボッシュホール（都筑区民文化センター）】
- (3) 令和 7 年 9 月 17 日（水）14 時～16 時 【保土ケ谷公会堂】
- (4) 令和 7 年 9 月 30 日（火）10 時～12 時 【横浜市役所 市民協働推進センター スペース A・B】

■当日のプログラム（主な予定）

自治会町内会活動の実践者、NPO等の団体で活躍されている 2 名の講師から、実際に取り組まれた事例を中心にお話いただきます。

- ・講座 1（東京都三鷹市で、町会長として交流の場づくりに取り組んだ実践事例）
- ・講座 2（町会・自治会応援キャラバンを通じた担い手・仲間づくりの事例）

【裏面あり】

4 申込期限・申込み方法等

■申込期限：令和7年8月22日（金）まで

※応募者多数の場合は抽選で受講者を決定し、ご希望の会場・日時に参加いただけない場合のみ、8月29日（金）までにメールで連絡いたします。（定員に満たない場合は、引き続き受付）

■申込み方法

電子申請システムでの申請または

Eメール、電話、FAX、窓口への持参のいずれかでお申込みください。

■申込み・問合せ先

泉区区政推進課地域力推進担当（※連絡先は下記の通り）

（申込み・問い合わせ先の詳細は、添付のリーフレットをご参照ください）



▲電子申請システム
（お申込みはこちらから）

5 添付資料

リーフレット：「地域の仲間を増やそう ～防災編～」

地域活動を盛り上げる！自治会町内会担い手発掘・仲間づくり講座

※本市ホームページにも掲載します



▲地域の担い手創出支援事業
ホームページ

担当：泉区区政推進課地域力推進担当

（井戸） 宇野、高草木

TEL：800-2333 FAX：800-2505

mail:iz-chiikiriyoku@city.yokohama.lg.jp

泉 区 連 長 会 資 料
令 和 7 年 7 月 18 日
市民局地域防犯支援課

市民の防犯意識に関するアンケートについて【協力依頼】

1 事業の趣旨

横浜市では防犯対策を強化しています。本アンケートは、防犯対策をより実効性のあるものとするため、市民の皆さまのご意見を参考にさせていただくことを目的としています。市民の皆さまの声を通じて、より安全で安心なまちづくりにつなげていきます。ご協力のほどお願いいたします。

2 アンケート対象者

全市民が対象です。

3 お願いしたいこと

【区 連 長】 ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】 単位会長あて資料を送付します。
アンケートの周知・回答に御協力をお願いします。

4 事業の概要

別紙参照（「あなたの声で、もっと安全安心な横浜に！」チラシ）

5 アンケート内容（※概ね5分程度の内容です）

（概要）

- ・本市の治安についての印象
- ・自身で行っている防犯対策
- ・本市防犯活動に求めること
- ・防犯情報の受信方法として求めるもの

6 回答期限

令和7年8月31日（日）

市民局地域防犯支援課

担当 川口、薦井

電話：045-671-3705／FAX：045-664-0734

電子メール：sh-chiikibohan@city.yokohama.lg.jp

市連会 7 月定例会説明資料
令和 7 年 7 月 11 日
市民局地域活動推進課

自治会町内会向け デジタルツール展示・相談会について【ご案内】

1 趣旨

自治会町内会の役員の皆様向けに、活動におけるデジタルツールの活用（回覧板や会費集金等のデジタル化）に関するデジタルツール展示・相談会を開催します。

当日は、デジタル化でできることについて、企業や団体の方にご紹介いただいたり、直接ご相談をしていただける会となります。

つきましては、参加を希望される団体におかれましては、市民局地域活動推進課までエントリーシートのご提出をお願いいたします。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あてに資料を送付します。参加希望のある団体は、「エントリーシート」でお申込みください。

3 開催概要

(1) 日時 : 令和7年9月 21 日 (日) 10 時～16 時 (入退場自由)

(2) 場所 : 横浜市役所1階アトリウム (横浜市中区本町 6-50-10)

(3) 申込 : 電子申請・届出システム又はエントリーシートを記入の上FAX (地域活動推進課あて) にて申込

■エントリーシート提出期限: 令和7年9月 15日 (月)

※お申込みいただいた、全ての皆様にご参加いただけます。

(4) その他 : 詳細は別添のチラシのとおり

担当: 市民局地域活動推進課

栗田、石栗

電話: 671-3624

FAX: 664-0734

地区連合自治会町内会長 様
自治会町内会長 様

泉 区 連 長 会 資 料
令 和 7 年 7 月 1 8 日
泉 区 福 祉 保 健 課

泉区福祉保健課長

第5期泉わくわくプランについての区民意見募集の実施について

日頃から、泉区福祉保健行政に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和8年度からを計画期間とする、第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）の区計画について、8月末を目途に素案作成を進めているところです。

9月には、素案について区民意見募集を行いますので、各連合自治会町内会で周知していただき、地区別計画の話し合いにご参加いただいた方々をはじめ、区民の皆様から区計画素案について御意見をいただければと思います。

頂いたご意見を踏まえ、最終案の検討を進め、令和8年3月に計画を策定する予定です。

1 区計画の協議・検討経過

令和6年度から泉区地域福祉保健計画策定・推進検討会での協議をはじめ、関係団体との意見交換を行い、検討を進めてきました。

- ・ 泉区地域福祉保健計画推進協議会 計3回開催（令和8年1月に第4回を開催予定）
- ・ 泉区地域福祉保健計画策定・推進検討会 計4回開催（令和7年11月第5回を開催予定）

2 第5期区計画素案の概要について

「第5期泉わくわくプラン区計画素案の基本理念と推進の柱（裏面）」のとおり

3 区民意見募集実施期間

令和7年9月1日（月）から9月30日（火）まで
泉区ホームページはこちらです
（9/1～から閲覧可能です）



4 配布・閲覧場所

【地区連長】会長へは素案を郵送します。定例会等で情報提供をお願いいたします。

【単位会長】素案概要版を配布いたします。回答についてご協力をお願いいたします。

なお、閲覧場所は泉区役所（ホームページ、福祉保健課事業企画担当3階312窓口、広報相談係1階101窓口）泉区社会福祉協議会・泉区内の地域ケアプラザ、コミュニティハウス、地区センター ※「第5期泉区地域福祉保健計画」で検索してください。

5 回答方法（9月1日から）

- ・ 電子申請フォーム（携帯電話、スマートフォン、パソコンから）
- ・ 電子メール（iz-chifuku@city.yokohama.lg.jp）
- ・ 郵送
- ・ FAX ※電子メール・FAXの場合、書式は問いませんが、お住いの町名、年齢（20歳未満・20-39歳・40-64歳・65-74歳・75歳以上）をご記入ください。

泉区福祉保健センター福祉保健課
担当：大井、小川
電話：800-2433 FAX：800-2516

第5期(令和8年度～令和12年度)泉わくわくプラン(泉区地域福祉保健計画)
区計画 素案の基本理念と推進の柱

■ 泉わくわくプランとは

泉区に住む誰もが、互いに支え助け合える関係を作り、誰もが安心して暮らせるまちを実現するためには、地域住民と行政、関係機関・団体等が協力して地域づくりに取り組む必要があります。

泉わくわくプランは、「互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉」を基本理念とし、基本理念が示すまちを実現するための取組を現した計画です。

計画の策定を通じて、地域住民と行政、関係機関・団体等が地域ごとの現状や課題を明らかにし、より良いまちづくりに向けた目標を共有することで、同じ方向を見据えてそれぞれの役割に応じた取組を進めていきます。

■ 区計画とは

このうち「区計画」は区域に共通する課題や、地区だけでは解決できない課題解決に向けて、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザが、区民や関係機関と協働した取組を進めていくための計画です。基本理念の実現に向け、区計画では3つの「推進の柱」を設定し、さらに「重点項目」、「行動計画・取組」を定め取り組みます。

※ 地区別計画は現在各地域で策定中のため、素案には含まれておりません。

基本理念

互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉

推進の柱1	健やかに過ごせるまち
重点項目1	健やかに暮らし続けるための取組を進める
重点項目2	自分らしく過ごせる地域づくりを進める
重点項目3	みんなで安心・安全な地域づくりに取り組む

推進の柱2	必要な支援が届くまち
重点項目1	困りごとを支援につなぐ
重点項目2	みんなで支援する仕組みを整える
重点項目3	一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える

推進の柱3	人と人、活動と活動がつながるまち
重点項目1	多様性を理解し、つながる機会を作る
重点項目2	参加する人を増やす
重点項目3	担い手を増やす

区計画素案については、9月1日に区ホームページで公開いたします。皆様のご意見お待ちしております。

泉区連長会資料
令和7年7月18日
泉区福祉保健課

地区連合自治会町内会長 様
自治会町内会長 様

泉区福祉保健センター
福祉保健課長 岩井 裕子

令和7年度ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業実施に係る
民生委員訪問について（情報提供）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、区政及び地域福祉の推進に御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、訪問通知を対象となる方にお送りしておりますが、今後
8月～10月にかけて民生委員による訪問が行われることを情報提供させていただきます。

添付資料

民生委員訪問通知

（問合せ先）

泉区福祉保健課運営企画係
梅田、岩崎、片山
電話 800-2401



ご高齢の方だけでお住まいの皆様を対象に 民生委員等が訪問します

横浜市の事業として、民生委員等が80歳以上のひとり暮らし及びご高齢の方だけでお住まいの皆様のご家庭を訪問する取組を行っています。

今年度も、民生委員が日常生活上の心配ごとや緊急時のご連絡先等をおたずねいたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年6月

泉区民生委員児童委員協議会会長 石井 マサ子
泉区長 山口 賢

■ 実施時期

令和7年8月から10月の間

■ 訪問対象

1. 80歳以上のひとり暮らしの方
2. 75歳以上の方だけでお住まいで、
その中に80歳以上の方が含まれる世帯

■ 訪問者（お住まいの地区の民生委員）

お住まいの地区の民生委員

■ お願いとお知らせ

- ・このお手紙は、令和7年5月19日時点の住民基本台帳の情報に基づいてお送りしていますので、実際はひとり暮らしではない方や、ご転居や入所等でご住所に住んでいない方などにも届く場合があります。
- ・一部対象とならない方（以下に該当する方）がいらっしゃる場合があります。
民生委員とすでに顔見知りの方、包括サービスを受けている方、介護保険の認定を受けてケアマネジャーと契約している方。

・ **民生委員の訪問を希望しない場合は、お手数ですが、
7月4日（金）までに区役所へご連絡ください。**

泉区役所 福祉保健課 運営企画係

電話 800-2401 FAX 800-2516

電話・FAX でのご連絡が難しい場合などは、
右記二次元コードからもご連絡が可能です。
ご活用ください。

訪問不要連絡用二次元コード



※ 民生委員以外にも、地域包括支援センター（地域ケアプラザ）や泉区福祉保健センターの職員が訪問する場合があります（いずれも身分証明書を携帯しております）。
民生委員等が、訪問の際に物品を販売したり料金を請求したりすることは一切ありません。

裏面あり

泉区連長会資料
令和7年7月18日
泉区区政推進課

地区連合自治会町内会長 各位

単位自治会町内会長 各位

泉区区政推進課長

「泉区 花みどりフォトコンテスト」の開催について（周知）

日頃から、泉区及び横浜市政の推進に御尽力いただき、誠にありがとうございます。

この度、「泉区 花みどりフォトコンテスト」を開催することになりました。

多くの方に御参加いただき、泉区民の皆様には、自然豊かな泉区の魅力を再発見し区への愛着を高めていただき、区外にお住まいの方には、泉区に訪れるきっかけにしていただけると幸いです。併せて、「GREEN×EXPO 2027」の開催を盛り上げていきますので、是非、御参加いただけますと幸いです。

1 応募期間

7月19日（土）～9月12日（金）

2 テーマ

泉区の花や緑の風景

3 募集部門

（1）一般部門

（2）小中学生部門（※応募時点）

4 その他

詳細は、チラシを御覧ください。

【担当】

区政推進課 志澤 川上

メール：iz-kusei@city.yokohama.lg.jp

電話：045-800-2331

泉区連長会資料
令和7年7月18日
泉区区政推進課

地区連合自治会町内会長 各位
単位自治会町内会長 各位

泉区区政推進課長

泉区制 40 周年記念ロゴマークデザイン募集について（周知）

日頃から、泉区及び横浜市政の推進に御尽力いただき、誠にありがとうございます。
この度、泉区制 40 周年記念ロゴマークデザインの募集をすることとなりました。
区内にお住まい、または通学されている小中学生の皆様のお力をお借りし、泉区制 40 周年をさらに盛り上げてまいりたいと考えております。詳しくはチラシを御覧ください。

1 応募期間

7月19日（土）～8月31日（日）

2 応募資格

区内在住又は在学の小中学生

3 その他

詳細は、チラシをご覧ください

【担当】

区政推進課企画調整係 志澤、十二町

メール：iz-kichou@city.yokohama.lg.jp

電話：045-800-2331

自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金の活用団体インタビュー公開について【情報提供】

1 趣旨

4月1日から申請受付を開始した「自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金」について、より多くの自治会町内会にご利用をご検討いただくため、昨年度本補助金を利用して会館に省エネ設備等を導入した団体へのインタビューを公開しました。

インタビューでは、「電気使用量が大幅に減った、補助率 2/3 の補助金が導入のきっかけになった」との声がありました。本補助金の申請期限は、9月30日（火）までです。期限内でも、予算上限に達し次第、受付を終了します。

ぜひ、インタビューをご覧ください、補助金の活用についてご検討ください。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 公開先

以下のホームページで公開しています。

URL:<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shiminkyodo/jichikai/datsutanso.html>

横浜市 会館 脱炭素

検索



(市 Web ページ)

補助金の詳細については、上記ページに掲載している

「横浜市自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金 募集案内」をご覧ください。

申請様式もこちらからダウンロードできます。

4 申請状況（7月4日時点速報値）

86 件、52,765,060 円（予算執行率 約 33%）

※申請期限：9月30日（火）

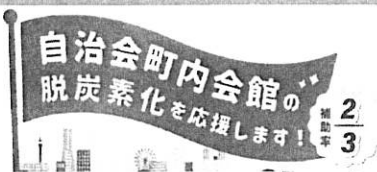
期限内でも予算上限に達し次第、受付を終了します。申請はお早めをお願いします。

★補助対象などに関するお問合せ・申請窓口	事業実施主体
横浜市住宅供給公社 街づくり事業課 (事務委託先) 電話：045-451-7740（平日 9:00～17:00） Email:yokohama-shoene@yokohama-kousya.or.jp	市民局地域支援部地域活動推進課 担当：佐藤、笹尾 電話：045-671-2317 Email:sh-chiikikatsudo@city.yokohama.lg.jp

裏面あり



横浜市自治会町内会館
脱炭素化推進事業補助金



活用団体に訊いてみた!



【令和6年度事業実施】
港北区 小机愛宕町内会

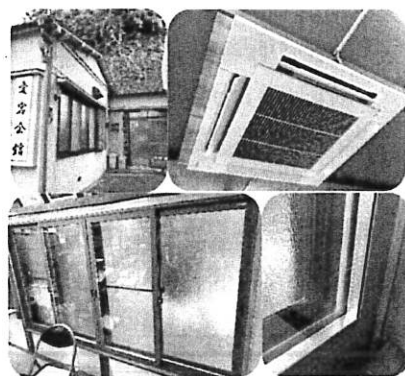
横浜市では昨年度に引き続き、会館への省エネ設備導入にかかる費用の2/3を補助する「自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金」の申請を受け付けています。

今回は実際に効果があるのか、昨年度補助金を活用し、会館へ「省エネエアコン」と「断熱窓」を導入された港北区の小机愛宕町内会様にインタビューをさせていただきました。

みなさんからいろいろ訊いていくと…

- 電気使用量が前年同月に比べ、約75%減少!
- エアコンの効きが良くなった!
- 断熱性に加え防音性もアップ!

上記などの反応がありました。



気になるインタビューの詳細は
横浜市HPをチェック!



横浜市 会館 脱炭素 検索

横浜市HP「横浜市自治会町内会館
脱炭素化推進事業」

地区連合自治会町内会長 各位

泉区福祉保健課長

委嘱委員の改選に向けた取組事例について（報告）

日頃から、泉区福祉保健行政に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

地域支援チームを通じて、各連合町内会の定例会にて委嘱委員の改選に向けた取組事例について情報収集を行いました。つきましては、主な取組について共有させていただきます。

1 後任者探しの取組事例

（1）地域活動を通じた自然な接点の活用

- ✓ 地域のイベント等に参加している比較的協力的な方を見つけて声をかける。
- ✓ 地域のイベント等で協力してくれる方に目星をつけて声掛けしている。
- ✓ 老人会の友愛活動を通じて、適任者を選出。

（2）後任探しの協力者とともに探す

- ✓ 現任者から聞いて後任者を探す。
- ✓ 地区社協や老人会など、地域団体に適任者紹介の協力を求めている。
- ✓ かつて自営業をしていた顔の広い人に紹介してもらっている（そろそろ限界）

（3）選出の仕組み作りや環境づくり

- ✓ 町内会内でグループ分けをし、グループごとにその年度どの役員を担ってもらうか、あらかじめローテーションを決めている。
- ✓ 役割分担会議で決めている。経験のない方がなっても、常任委員がサポートすることとしている。
- ✓ 組長が参加する役員決定会議で、必要な役職を書き出し、自己推薦の形で埋めていく。

（4）早期の声掛けと継続的な関係づくり

- ✓ 改選の1年前から町内会の部長と話し合いをはじめ、辞めたい方がいれば、会長が中心となって後任を探す。
- ✓ 年間を通して役員になった方に声掛けを行い、現役の方と一緒に説明も実施。

普段の地域活動から後任となりえる方を探す、また声掛けしやすいような関係づくりに取り組むなど、日頃から改選に向けて準備している事例がありました。

また、実際の改選時に後任者を探し声掛けしていく際には、町内会だけでなく、現任者や活動団体などと協力して候補者を探す、役割を説明するなどの事例もあります。

2 後任者探しが困難化している理由・意見

(1) 高齢化・生活事情

- ・60代でも就労率が高く、声掛けしても断られるケースが多い。
- ・介護や家族の事情（親の介護、配偶者の介護など）で断られる

(2) 地域イベントの減少・関係性の希薄化

- ・PTAや子ども会の解散により、自然な人材の流れがなくなっている
- ・子ども会が解散したり地域のイベントも減っているので、協力的な方を探すのが難しくなっている。

(3) 制度的な制約

- ・年齢制限により、元気で民生委員になれないケースがある。
- ・バトンタッチサポーター制度が新任者にしか使えず、現職者の継続支援には使えない
- ・現在の労働力不足の時代において、高齢者でも働く意欲、必要がある人が多く、ボランティア的な活動に積極的に手を挙げる人は少ないと思われる。活動に見合った報酬が必要な時代になったのではないか。

社会情勢の変化により、声をかけても断られるケースや声をかけるべき候補者が見つからないという意見もありました。委嘱委員の活動をサポートする仕組みのほか、顔の見える関係づくりを促す、地域のイベントや交流の機会の大切さを再認識したという声もありました。

引き続き、区としても民生委員・児童委員の日ごろの活動や改選について支援するとともに、区内の各地区に共通する課題について、情報収集し、事例の共有を行うなど、課題解決に向けて地域の皆様と共に検討してまいります。

【担当】

泉区福祉保健センター福祉保健課

岩井、大井

電話：800-2433

FAX：800-2516

2025 年 7 月 21 日

中和泉町内会
代議員 **様

和泉中央連合自治会
会長 松浦 紀明

連合自治会年次総会でのご質問につきまして（回答書）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます

4 月に開催いたしました和泉中央連合自治会年次総会の折には、2025 年度の活動につきましてご承認をいただきましたこと感謝を申し上げます。また和泉中央地区のこれからの活動方針や検討事項につきましても問題と課題のお言葉をいただきました。

調査結果までお時間かかりましたが本紙にてご報告申し上げます。

和泉中央連合自治会は地域自治への取り組み強化と、人と人との関わりを通じて「心穏やかになる和泉中央地区」が形成できることを期待しながら活動していく所存です。

今後とも、和泉中央連合自治会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。まずは略儀ながら書中にてごあいさつとご回答を申し上げます。

敬具

記

（１）ご質問

和泉中央連合自治会地域の総世帯数とその推移を知りたい。分析が必要だと考える

（２）確認結果

【別紙１】その１・・・和泉中央地区の人口割合と推移

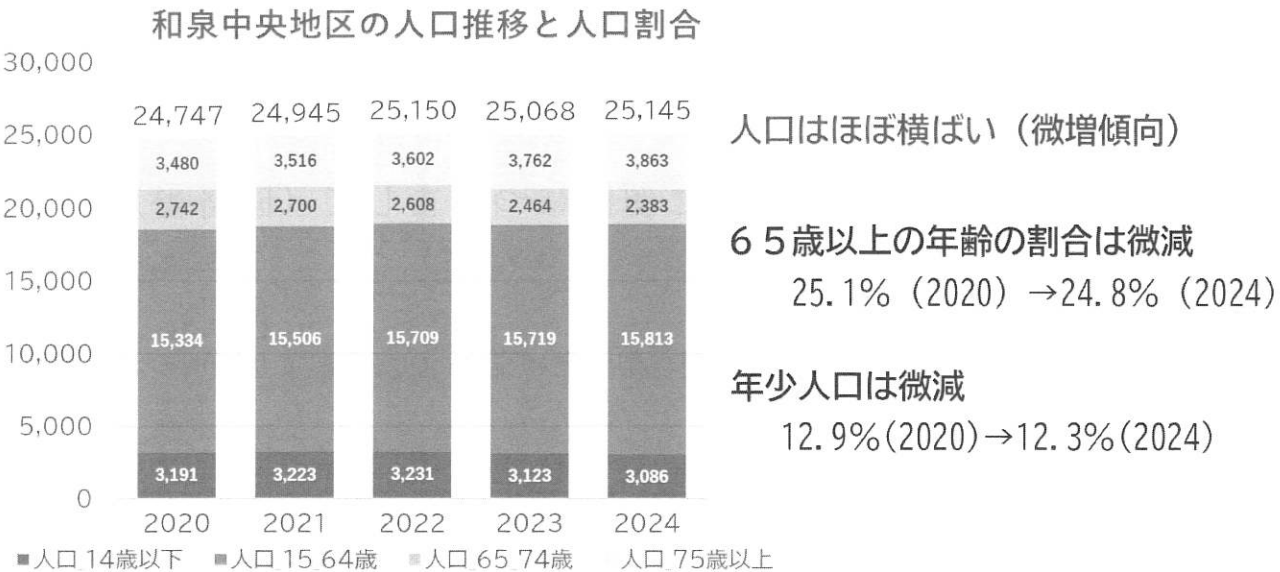
【別紙１】その２・・・和泉中央地区の世帯数と推移

以上

【別紙 1】 その 1

和泉中央地区に関するデータ

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



10

【別紙 1】 その 2

和泉中央地区 連合自治会（世帯数・加入世帯数）

調査年月	地域世帯数 (広報よこはま配布世帯数)	自治会加入世帯数
令和 6 年 4 月	9,346	6,214
令和 5 年 4 月	8,893	6,300
令和 4 年 4 月	8,878	6,396
令和 3 年 4 月	9,062	6,484
令和 2 年 4 月	8,959	6,543
令和元年 4 月		6,622

※ 1

※ 1：広報よこはまの配布数値を基に集計

スポフェス2025 当日スケジュール

10月12日(日)開催

2025/7/21 版	6	7	8	9	10	11	12	13					
和泉中央連合自治会	30	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30

行程		作業内容	担 当	スポFes 9時30分～12時	
■前日準備 わかば会から軽トラ借用		(準備作業) 泉中央公園集会所 (備品運搬) 泉スポセン → 連合集会所 中和田小倉庫 → 連合集会所	連合三役 森藤、小出、野中	前日準備: 10月11日(土) 準備作業 集会所 10時～	
■当日準備 わかば会から軽トラ借用		わかば会館 → 連合集会所 → 中和田中 【テント?】 → 中和田中	内山、小出、野中	当日: 10月13日(日) わかば会館 7時00分出発	
連合集会所から荷物搬出		運搬(かき氷機、綿菓子機、アンパン、お菓子、パン食い競争用ステン棒、種目看板など)	青 指	7時30分集合	
中和田中学校 入館		正門・体育館開錠、荷物受け取り	スポ推	7時30分集合 (中和田中学校開錠)	
会場準備		テント設営、境界線引き、各種目道具準備、机・椅子準備	スポ推	9時00分には準備を終えたい	
		かき氷機・綿菓子機設営、パン食い競争準備	青 指	9時00分には準備を終えたい	
		体育館内の準備	子ども育成、スポ推	9時00分には準備を終えたい	
		簡易スピーカー準備、看板設営、受付スペース準備(救急、手洗石鹸、ジャグ)	連 合	9時00分には準備を終えたい	
運営支援		各種目のスタンプカード押印(椅子OK)	単会会長理事	9時に集合 9時20分 担当種目の割当て 説明:小出	
		中学生ボランティアの担当分け・準備 ※動きやすい服装	生徒ボラ(全員)	9時に集合 9時00分 体育館前集合 説明:野中	
正門・駐輪場		正門での案内・校内誘導	交通部	9時前に集合 9時00分～12時30分(沿道待機はNG、校内誘導)	
		駐輪場案内・誘導・トイレ案内		9時00分～12時30分(駐輪場、中庭)	
		会場安全パトロール	防犯部	9時前に集合 9時00分～12時30分	
スポFes開会式		1:連合会長挨拶 ⇒連合会長 松浦 2:来賓紹介 ⇒連合総務 野中 3:スポFes説明 ⇒青指 内山 4:ラジオ体操 ⇒スポ推 森藤	全 員	9時30分開始	
中和田中学校	体育館	★ ラダーゲッター	子ども育成(*名) 理事(山村・永田)		
		★ ボッチャ	スポーツ部(*名) 理事(日和・佐々木)		
		★ 輪投げ	子ども育成(*名) 理事(佐藤・平川)		
		アートバルーン (体育館入口付近)	遠藤久美子さん 青 指(2名) 生徒ボラ(3名)		
	グラウンド	★ モルック:4つ	子ども育成(6名) 生徒ボラ(3名) 理事(畑中、山田)		
		★ グランドゴルフ:4コース	スポ推(3名) 生徒ボラ(2名) 理事(高野、横山)		
		★ ストラックアウト(野球):2つ	スポ推(2名) 生徒ボラ(4名) 理事(阿蘇、志村、津田)		
		★ ディスクゴルフ:2基	スポ推(3名) 生徒ボラ(2名) 理事(鷹野、尾籠)		
		徒競走(50m)	スポ推(6名) 他競技から応援	10時30分～10時40分の時間限定	
		パン食い競争:吊るし棒1本	青 指(6名) 他競技から応援	10時40分～11時00分の時間限定	
		綿菓子:1台(連合)	青 指(2名) 生徒ボラ(2名)		
		かき氷:1台(連合)	青 指(2名) 生徒ボラ(2名)		
		スタンプカード配布・参加賞引き渡し	生徒ボラ(2名)		
閉会の案内		閉会式は無し	連 合	11時45分に案内	
スポFes終了	(アナウンスのみ)	連 合	12時00分終了案内		
片付け	各々が担当した種目の片付け	全 員			
中和田中学校 退館		全 員	13時00分退館		
わかば会へ軽トラ返却	中学校→連合集会所→泉スポセン→わかば会館	内山、森藤、小出、野中	14時00分完了		

★:参加スタンプ押印の種目

①ラジオ体操 (https://www.youtube.com/watch?v=feSVtC18SeQ)
②運動会BGM (https://www.youtube.com/watch?v=yIeQdKQixQ)



